

ISBN 978-4-909151-05-6
A5判並製/176頁(うち8ページ4色)
写真点数80点以上
定価本体1000円+税



目次

- 座談会①『「死」と「死者」と「死後」のとらえ方——死は悪であり、死者は畏怖の対象なのか』
藤本透子(国立民族学博物館)+山田孝子+小西賢吾ほか
- ◆解説論考
「人はなぜ弔うのか——『弔い』の宗教的・社会的意味の比較文化」 山田孝子(京都大学名誉教授)
- 座談会②「イスラームとキリスト教の弔いと死生観」——葬送、追悼、供養の儀礼にみるその特徴」
藤本透子(国立民族学博物館)+山田孝子+桑野萌ほか
- ◆解説論考
「キリスト教における弔いと死者との交わり」
桑野萌(金沢星稜大学講師)
- 座談会③「日本における弔いの現状と未来」——『死』との断絶を克服する必要性」
藤本透子(国立民族学博物館)+山田孝子+桑野萌ほか
- ◆解説論考
「『あの世』が照らし出す『この世』——弔いの比較文化からみえるもの」 小西賢吾(金沢星稜大学准教授)ほか

慕じまい、孤独死、弔いの産業化と簡素化、死のポルノ化……
弔いをめぐる諸問題には、日本社会の課題が象徴的に表れています。
本書では、日本、アイヌ、沖縄、ヨーロッパ、アフリカ、インド、
中央アジア、東南アジア、ミクロネシア、極北地域等の各地について
仏教、イスラーム、キリスト教などの教義に基づく
固有の弔いのありようと死者観・死生観・来世観を比較考察し
世界が「死」をいかに受け容れ、乗り越えているのかを学ばなから
人類と社会にとって弔いとは何か、そして弔いの未来について考えます

弔いにみる世界の死生観

シリーズ比較文化学への誘い 5
山田孝子(京都大学名誉教授/アイヌ北域・琉球研究)
小西賢吾(金沢星稜大学准教授/チベット、ボン教研究) 編著

英明企画編集の商品は下記いずれかから納品します。ご都合に合わせてお選びいただき✓を入れてください。

取次ルート： 八木書店 トーハン、日販、大阪屋 栗田など他帳合からもご注文いただけます。

※ご注文の冊数を全数出荷いたします(取次自動配本はありません)。取次ルートでの返品時には返品了解が必要です。ファクスでご連絡ください。

取引代行： トランスビュー

※返品等条件はすべてトランスビューの商品と同じです。

貴店名

ご担当者

シリーズ6	つながりの行方と世界(仮) 2020年2月刊行	冊
	山田孝子(京都大学名誉教授) 編著/山極壽一(京都大学総長) ほか著	
	ISBN 978-4-909151-06-3 C0339 定価 本体1,000円+税	
シリーズ5	弔いにみる世界の死生観	冊
	ISBN 978-4-909151-05-6 C0339 定価 本体1,000円+税	
シリーズ4	文化が織りなす世界の装い	冊
	ISBN 978-4-909151-04-9 C0339 定価 本体1,000円+税	
シリーズ3	祭りから読み解く世界	冊
	ISBN 978-4-909151-03-2 C0339 定価 本体1,000円+税	
シリーズ2	食からみる世界 2刷出来	冊
	ISBN 978-4-909151-02-5 C0339 定価 本体1,000円+税	
シリーズ1	比較でとらえる世界の諸相 2刷出来	冊
	ISBN 978-4-909151-01-8 C0339 定価 本体1,000円+税	

英明企画編集株式会社 〒604-8051 京都市中京区御幸町通船屋町367-208 TEL. 075-212-7235 (担当: 松下貴弘)

FAX 075-212-7235

1冊からお気軽にご注文ください!